

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 特 許 公 報 (B 2)

(11) 特許番号

第2950954号

(45) 発行日 平成11年(1999) 9月20日

(24) 登録日 平成11年(1999) 7月9日

(51) Int.Cl. <sup>4</sup>	識別記号	P 1
D 0 3 D 1/04		D 0 3 D 1/04
B 6 0 R 21/16		B 6 0 R 21/16
D 0 3 D 15/00		D 0 3 D 15/00 A
D 0 6 C 7/00		D 0 6 C 7/00 Z
15/02		15/02

請求項の数10(全 4 頁)

(21) 出願番号	特願平2-235945	(73) 特許権者	999999999
(22) 出願日	平成2年(1990) 9月7日		アクゾ ノーベル ナムローゼ フェン ノートシャップ オランダ国、6824 ベーエム アンヘ ム、フェルベルウエヒ 76
(65) 公開番号	特開平3-137245	(72) 発明者	ヴォルフ・クルムホイエル ドイツ連邦共和国ヴツバートル1・イ エーガーホフ シュトラッセ 86
(43) 公開日	平成3年(1991) 6月11日	(72) 発明者	ハンス・アルベルト・グレーフェ ドイツ連邦共和国シュヴエルム・ハウプ トシュトラッセ 172
審査請求日	平成5年(1993) 8月20日	(74) 代理人	弁理士 矢野 敏雄 (外2名)
審判番号	平8-10763		
審判請求日	平成8年(1996) 7月8日		
(31) 優先権主張番号	P 3 9 2 9 8 0 7 . 8		
(32) 優先日	1989年9月7日		
(33) 優先権主張国	ドイツ (D E)		
(31) 優先権主張番号	P 3 9 2 9 8 1 0 . 8		
(32) 優先日	1989年9月7日		
(33) 優先権主張国	ドイツ (D E)		
(31) 優先権主張番号	P 4 0 2 3 5 6 4 . 5		
(32) 優先日	1990年7月25日		
(33) 優先権主張国	ドイツ (D E)		

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 合成フィラメント系からなる熱収縮した未塗布織物、その製造方法、エアバック及びエアバック装置

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】 エアバックを製造するための合成フィラメント系からなる、試験圧  $P = 500\text{Pa}$  で  $101/\text{dm}^2 \cdot \text{分}$  以下の透気性を有する熱収縮した未塗布織物において、この織物が経糸及び緯糸に  $23 \sim 28/\text{cm}$  の糸数を有する少なくとも実質的に対称の織物組織を有し、糸が  $300 \sim 400\text{dtex}$  の繊度を有する合成フィラメント系からなる熱収縮可能な未塗布織物を熱収縮させることにより製造されていることを特徴とする、合成フィラメント系からなる熱収縮した未塗布織物。

【請求項2】 合成フィラメント系からなる熱収縮可能な未塗布織物における糸が  $4.1 \sim 5.6\text{dtex}$  のモノフィラメント繊度を有する、請求項1記載の熱収縮した未塗布織物。

【請求項3】 合成フィラメント系からなる熱収縮可能な

未塗布織物が少なくとも  $60\text{cN/tex}$  の強度、 $15 \sim 30\%$  の伸び率及び少なくとも  $6\%$  の熱風収縮率 ( $190^\circ\text{C}$  で測定) を有する、請求項1又は2記載の熱収縮した未塗布織物。

【請求項4】 合成フィラメント系からなる熱収縮可能な未塗布織物における糸が  $320 \sim 380\text{dtex}$  の繊度を有する、請求項1記載の熱収縮した未塗布織物。

【請求項5】 合成フィラメント系からなる熱収縮可能な未塗布織物における糸が  $340 \sim 360\text{dtex}$  の繊度を有する、請求項1記載の熱収縮した未塗布織物。





【請求項6】 合成フィラメント系からなる熱収縮可能な未塗布織物における糸が  $350\text{dtex}$  の繊度を有する、請求項1記載の熱収縮した未塗布織物。

【請求項7】 熱収縮した未塗布織物が少なくとも  $2400\text{N}$  の強度を有する、請求項1から6までのいずれか1項記

**UNCOATED AND HEAT-SHRINKABLE FABRIC MADE OF SYNTHETIC FILAMENT YARN,  
AIRBAG AND AIRBAG SYSTEM**

**Patent number:** JP3137245  
**Publication date:** 1991-06-11  
**Inventor:** KRUMMHEUER WOLF; GRAEFE HANS ALBERT; SIEJAK VOLKER  
**Applicant:** AKZO NV  
**Classification:**  
- **international:** D03D1/04; B60R21/16; D03D15/00; D03D15/04; D06C7/00; D06C15/02  
- **european:**  
**Application number:** JP19900235945 19900907  
**Priority number(s):**

**Also published as:**

	EP0416483 (A1)
	US5093163 (A1)
	JP2000027048 (A)
	EP0416483 (B1)

**Abstract of JP3137245**

**PURPOSE:** To obtain a heat-shrinkable fabric uncoated with talc powder or the like, low in air permeability and applicable to automobile airbags, or the like, by symmetrically texturing specific denier synthetic filament yarns as warps and wefts.

**CONSTITUTION:** The synthetic filament yarns (preferably made of polyamide 6, 6) having 300-400 dtex denier, preferably 350 dtex, preferably  $\geq 60$  cN/tex strength, 15-30% elongation and  $\geq 6\%$  coefficient of shrinkage in hot air at 190 deg.C are textured as warps and wefts of the same yarn pieces (preferably 23-28 pieces/cm) to obtain the inexpensive fabric for airbags, preferably after desizing and/or washing, thermofixing and sanforizing or calendering.